

学校発 元気高齢者いきいき計画

東京都 杉並区





杉並区は、東京23区の西端に位置し、面積は
34.02Km²で23区中8番目の広さです。

杉並区の位置



杉並区の人口

(平成16年9月1日現在)

514,112人

男 248,704人

女 265,408人

50歳～64歳の人口

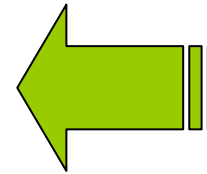
96,037人(18.68%)

65歳以上の人口

91,646人(17.83%)

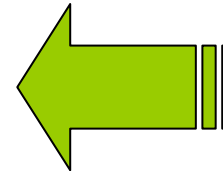
計画の背景

地域住民同士のつながりの希薄化により
地域社会活動が停滞気味



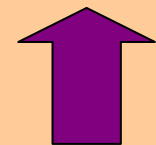
要因は、
少子**高齡化**
核家族化

介護サービス事業への民間事業者の
参入によって行政の役割が変化



良質な介護サービス
提供に向けた
調整役へ

時代は、自治分権の流れの中で、
民間との協働を求めている



地域最大の
介護サービス
事業者から

計画のポイント 1



学校余裕教室転用の通所介護施設を運営している
NPO法人の民間活力に着目

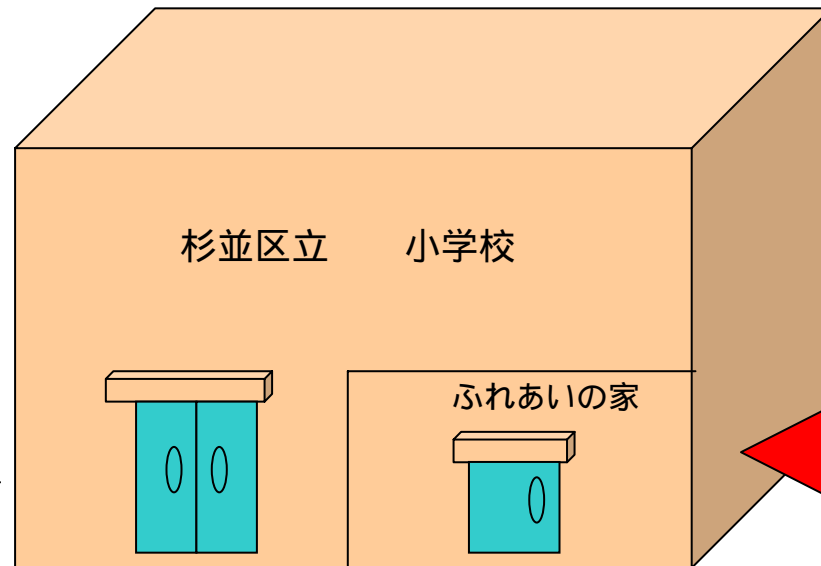
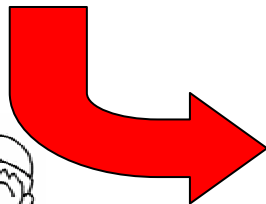
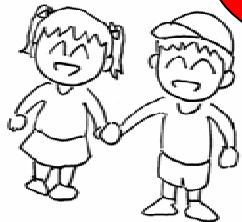


計画のポイント 2

地域再生計画 支援措置

[10801]

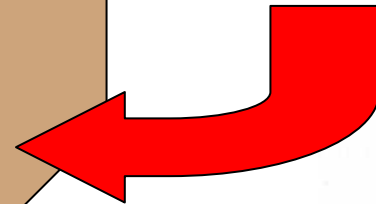
補助金で整備された
公立学校の廃校校舎
等の転用の弾力化



地域再生計画 支援措置

[10905]

社会福祉施設の転用
の弾力的な承認

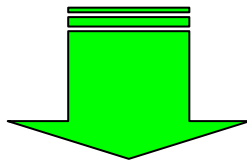


財産処分の承認

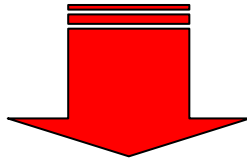
NPO法人の独自のノウハウを活かした事業展開ができるよう
運営に携わっている区立通所介護施設を民営化

計画のポイント 3

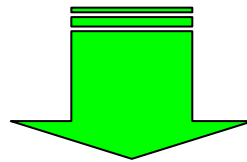
NPO法人の自主的運営により醸成される
新たな民間活力の活用による
地域貢献事業等の創生・実施



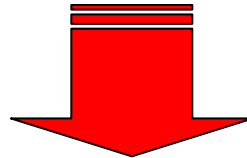
新規介護予防
プログラムの
構築・実施



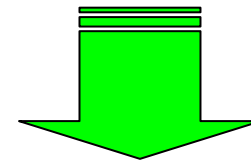
元気高齢者の増加



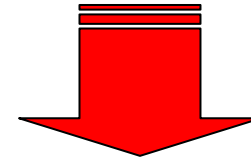
地域活動の
創生・実施



地域の活性化



新規事業の
構築・実施



雇用の創出

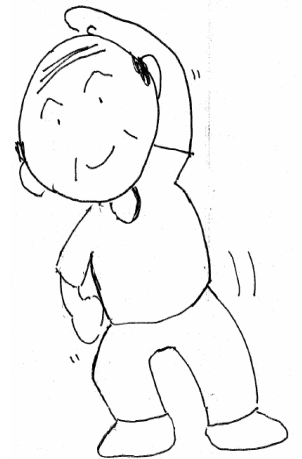
目標は・・・

地域の核となる小中学校を拠点とした

元気高齢者と

これから地域に戻ってくる **団塊の世代との**

新たな 地域社会活動の形成



計画事業とその効果

地域特性を活かした 新規介護プログラムの 構築・実施

画一的なプログラムから、
地域や利用者の実情に応じた
プログラムへ！

*たとえば…

現役を引退したサラリーマンが多い地域では、「株式の変動予想」「健康マージャン」「パソコン活用」などの利用者本位のプログラムを開発する。

効果

総体的に要介護認定者数の減少や区全体の介護度の低下などが期待できる。

元気高齢者の増加

元気高齢者と 団塊の世代による 新たな地域社会活動 の創生・実施

地域のNPO法人を主体
にそこを拠点とした新たな地
域社会活動へ！

*たとえば…

現役時代の実務経験を地域に活かす「誰でも講師事業」や、地域に居場所を探せない高齢者を対象とした「夕焼けサロン事業」などを実施する。また、学校併設という地の利を活かした「異世代交流事業」なども実施する。

効果

団塊の世代の地域の受け皿づくりと高齢者を中心とした新たな地域社会活動が創生され、地域の活性化が図られる。

地域の活性化

地域のNPO法人による 新規事業の構築・実施

地域貢献事業の実施による
地域に向けた新たな雇用
創出へ！

*たとえば…

高齢者を主役とした地域情報誌の発行やホームページの開設などによる事業展開によって、新たな雇用を創出する。

効果

地域貢献事業の実施により、地域に新たな雇用を創出するとともに、事業実施を通して、地域の活性化が図られる。

雇用の創出